

宮越家離れ

奥の間、山蘭の間など格式のある座敷に比べ、より趣向性の高い造りになっています。それらの特徴が最も表れているのが、窓を飾るステンドグラスです。障子4枚組に配された花木によって早春・初夏・初秋、余白を初冬に見立てて季節の移ろいを表すとともに、背面の庭木を借景としています。

涼み座敷の間

小川三知のステンドグラス



大正から昭和初めに活躍したステンドグラス作家。橋本雅邦に学んだ日本画の素養とアメリカ留学で身に付けた高度なガラス技法を武器に、やわらかな線と潤滑な色合い、余白から立ちのぼる清麗な気品を醸し出す独特の作品群を生み出しました。慶應義塾図書館や旧鳩山一郎邸ほか、個人邸のステンドグラス作品を多数手掛けましたが、関東大震災や戦災等により、オリジナルを保っている作品は少ないとされます。



大正9年(1920)宮越家9代当主正治が、イハ夫人33歳の誕生祝と厄除けを兼ねて建立したと伝えられます。大正浪漫あふれる空間は、夫妻が詩歌を詠む舞台として「詩夢庵」と命名されました。棟梁をはじめ、建設に携わった人々の名前は明らかになっていませんが、天井や壁、縁側や床の間には銘木や高級建材が惜しげもなく投入され、丁寧な仕上げが施されています。

また、建具についても、襖絵は狩野山楽・岩佐又兵衛・狩野常信といった安土桃山から江戸前期に活躍した絵師の作と伝えられるほか、窓は小川三知作のステンドグラス、欄間は能面師後藤良の彫刻で飾られました。調度も贅が凝らされ、正治夫妻の審美眼に適った家具や文房具・茶道具ほか、近世から近代の書画が邸内を彩っていました。



廊下・円窓の間



山蘭の間・奥の間

離れの中で最も格式の高い正席の間および二の間に相当し、障子を開け放つと枯山水庭園および池泉庭園が望まれます。大正15年(1926)安達謙蔵逓信大臣訪問時は、宴席とお茶席が設けられました。

宮越家を見たあとは... 中泊町のグルメ・文化を楽しもう!



奥津軽の日帰り温泉施設
津軽鉄道の終着駅より徒歩8分。新たな温泉の誕生。心も体も満たされる至福のひとときをご体験ください。



津軽伝統芸能 金多豆蔵人形芝居
酒飲みで失敗ばかりだけ情けの深い「金多」と、おっちょこちょいでおしゃべりだけ義理堅い「豆蔵」によるかけ合い漫才のほか、津軽民謡にあわせた手踊りなど、津軽の風俗や社会の世相を取り入れるなどバラエティに富んだ内容で上演される、全編津軽弁の人形芝居です。

期間・営業時間	毎月第一土曜 10:30、13:00
料金	大人 1,000円 (中学生以上) 小人 500円
問合せ先	「金多豆蔵人形一座」主宰者 木村 巖
場所	津軽中里駅内 ☎ 090-8788-5698

中泊町総合福祉健康センター
湯らぱ〜く OPEN

派立通りの商店街沿いにある温泉施設。天然温泉を利用した大浴場や家族風呂のほか、食堂、ミニスーパー、17時以降はトレーニングジムとなるリハビリ特化型デイサービス施設が併設されています。

営業時間 8:00~21:00 (最終入館20:30)
年中無休
営業期間 ただし、施設点検のためお知らせしたうえで休業する場合があります。

大浴場料金 高校生以上400円、小・中学生100円、未就学児無料、65歳以上の町民はいきいきパスポートの提示で200円

〒037-0305 中泊町大字中里字亀山170番地1
TEL 0173-23-0132

メバル膳 1,800円

中泊町は高級魚メバル(ウスメバル)の水揚げ青森県ナンバーワン! そのことを訴求するために開発した、「メバルの刺身姿盛り+メバルの熱々煮付け+「メバルの潮汁」のおもてなし膳。イカ漁が盛んなこともあり、イカソメもついています。

「中泊メバル膳」提供店

- レストラン竜池 ☎ 0173-27-9300
- おさかな海岸 ☎ 0173-64-2001
- はくちょう亭奈良屋 ☎ 0173-58-2816
- くつろぎダイニング哲 ☎ 0173-57-3646
- ビュレストラン ☎ 0173-23-4477

※レストラン竜池、おさかな海岸 11月上旬から4月上旬頃まで営業休止。

宮越家オリジナルグッズ

詩夢庵 オリジナルタンブラー
宮越家離れ「詩夢庵」の「涼み座敷の間」にあるステンドグラスがモチーフ。初夏の若葉をイメージした「詩夢庵・新緑」、秋の紅葉をイメージした「詩夢庵・橙」
1個 2,000円

コンパクト型メモ帳
「廊下・円窓の間」十三瀉の景観が浮かび上がるステンドグラスがメモ帳に!
1冊 300円

詩夢庵
宮越家離れ・庭園ものがたり
なめらかなミルク餡とバター練乳を練りこんだ西洋和菓子

大正浪漫 紅蘭
濃厚なめらかなチーズをバター生地と包んで焼いたこだわりの逸品

● 詩夢庵 1個 150円・5個入り 880円・10個入り 1,700円
● 紅蘭

クリアファイル
宮越家離れの「涼み座敷の間」で見られる、アジサイなどがデザインされたステンドグラス春・秋・冬3枚の写真を配置したクリアファイル。
※中泊総合文化センター「バルナス」内 中泊町文化観光交流協会でも、お買い求めできます。
1枚 300円

津軽の郷土料理 津軽めし

3個セット 1,620円 1個 540円
旬の時期でしか味わえなかった「ふるさとの味」が、いつでも美味しく食卓へ!
中泊町特産物直売所 **ピュア** でお買い求めできます。

中泊町博物館

宮越家離れ・庭園一般公開に併せて宮越家資料(文書・工芸品・美術品等)や建造物・庭園など、宮越家の文化遺産の魅力を紹介する企画展を開催。

開館時間: 9:00~16:45(最終入館16:15)
休館日: 月曜、祝日、第4木曜日
料金: 一般200円、高校・大学生100円、小中学生50円

住 中泊町大字中里字紅葉坂210「バルナス」内
問 0173-69-1111

駅ナカにぎわい空間
~駅ナカミュージアム~

津軽中里駅に併設された「駅ナカにぎわい空間」では宮越家「離れ・庭園」一般公開中の期間限定で宮越家に関する企画展を実施します。

開催期間: 春公開 5月24日~6月30日
秋公開 10月4日~11月10日

時間: 10:00~16:00
料金: 無料

住 中泊町大字中里字亀山225-1 津軽鉄道 津軽中里駅
問 0173-57-9030

道の駅こどもり「ポントマリ」

竜池ライン(国道339号)沿いにあり目の前に広がる日本海が絶景の道の駅。海産物やお土産を取りそろえた物産販売所や、小泊の海の幸が味わえるレストラン竜池が併設しております。

営業時間: 物産販売所 9:00~17:00
レストラン 11:00~15:00 (ラストオーダー 14:45)

営業期間: 4月下旬~11月上旬頃

住 中泊町大字小泊字折腰内45
問 0173-27-9300

中泊町特産物直売所「ピュア」

地元の農家が出荷している新鮮な野菜や果物などを取りそろえている直売所。メバルや宮越家関連の商品も数多く取り揃えております。また、併設しているビュレストランではお食事の他にソフトクリームやスイーツなどもお召し上がりいただけます。

営業時間: 9:00~18:00(冬季17:00まで)

住 中泊町大字八幡字日向334
問 0173-57-5054